

事業の内容及び効果に関する写真

ダンリ市山間部における思春期リプロダクティブヘルス推進プロジェクト
特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構



【活動 1-2】対象 4 地区の保健所を対象としたスタッフ研修の様子。県保健事務所スタッフ（右奥）の協力を得て、アクティビティを交えながら青少年のリプロダクティブヘルスケアについて復習した。



【活動 1-4】 【活動 1-6】 サン・ディエゴ地区の学校内ピアールームにおいて学生の相談を受ける保健所の医師（右奥）。



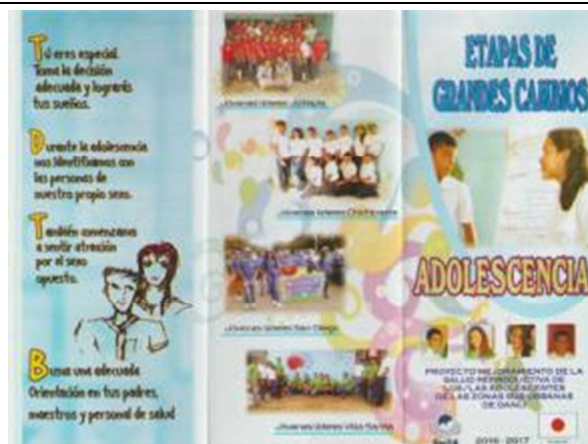
【活動 1-4】 【活動 1-6】 【活動 2-2】 学校内のピアールームに設けられた性に関する質問箱。毎週木曜に開封され、質問について教員が全校生徒に回答する方法で知識の向上を図った。教員による回答が困難な質問に対しては、保健所の医師から回答がなされるように工夫した。



【活動 2-3】 避妊方法について研修を受けるビジャ・サンタ地区の保護者たち。（右は本事業スタッフ）



【活動 3-2】 チチカステ地区のリーダー研修の様子。人生設計について学び、それぞれが自分の人生設計に取り組んだ。「大学に行って学び、立派な大人として幸せな家庭を築く、そのためには今は勉強に励むことが重要」など、それぞれがビジョンを描いた。



【活動 4-1】 「思春期の変化」について伝えるパンフレット（三つ折りにて使用）。裏面では思春期に表れる男女の体の変化を伝えている。

事業の内容及び効果に関する写真

ダンリ市山間部における思春期リプロダクティブヘルス推進プロジェクト
特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構



【活動 4-2】サン・ディエゴ地区の学校で行われたマラソン大会を活用したピアルーム広報活動の様子。リプロダクティブヘルスに関するパンフレットを準備するリーダーたち。



【活動 4-2】ビジャ・サンタ地区のピアリーダーによって実施されたコミュニティ映画祭の様子。地域の若者 18 名が参加してパンフレット等を受け取り、リプロダクティブヘルスに関する情報を得た。



【活動 4-2】【活動 4-3】サン・ディエゴ地区の保健フェスティバルの様子。保健所の医師（右奥）が避妊具の利用等について説明を行った。



【活動 4-2】【活動 4-3】チチカステ校での保健フェスティバルの様子。保健所の医師が妊娠予防等についてプレゼンを行い、全校生徒が参加した。その他、リーダーによる研修も行われ、思春期層がリプロダクティブヘルスに関する知識を得た。



ピアリーダーたちから話を聞く事業統括（右）。



ピアリーダーの研修（活動計画作成）で、様子を見ながら適宜助言する業務調整員（中央）。